

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 南興建設株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 11

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 		
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・経営者は、経営理念・経営目標を掲げ社員に対して朝礼で説明している。社員も会社の経営理念・経営目標を共有し、日々努力している。									8	9								17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・毎週水曜日の工程会議の際に幹部にて安全法令の確認を行い、毎日の朝礼時に各作業に於いての法令遵守事項を全社員に周知している。 ・エコアクション21にて環境法規等一覧表兼遵守評価記録を実施している。																		16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・公正な取引を実施するため見積書及び請求書の作成において、社長及び役員で必ず確認し、不公平な取引がないかどうか常にチェックしている。											10								16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・エコアクション21における環境経営システムの組織図(役割・責任・権限表)が構築されており、役割分担の明確化・迅速化を行うと共に横連携を強化している。																		16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・社内LANにFortiGate(フォーティゲート)を設置し、外部からのセキュリティの脅威と内部からの情報漏えいに対し社内ネットワークを保護し、各PCIにおいてはウイルスバスターによる保護を行っている。									8.2 8.3	9									16
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報保護の重要性を認識して適切に取り扱う旨を定め、社内で共有している。紙媒体は施錠可能な場所に保管し、データ(USB等の記録媒体やPC保存)はパスワードを設定し、情報漏洩しないよう管理している。																			16
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・ステークホルダーとの対話をを行い、顧客の要望を満たす工事を提供するため、仕事に対する責任を社員・取引先・同業者と共に共有する体制を整えている。																		16	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー・事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスマント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●								5			8	10	12	13	14	15	16	17			
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・令和5年3月に策定したBCPに基づき、災害や事故等の不測の事態に備え、緊急連絡網の整備、緊急出動態勢の配備を行っている。								9	11	13.1								16	
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・経営者のみならず、技術者及び後継者の指導・育成に取り組んでおり、業務に必要な資格・免許等の補助を行っている。 ・令和7年7月より専務取締役・常務取締役において世代交代を行い、次期後継者育成に対して段階的に事業承継を進めている。							8	9											17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2		5		8					12	13	14	15	16	17			
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別・年齢・障がい・国籍・出自などによる差別や各種ハラスマントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・現在特定技能1号外国人(ベトナム)受け入れており、出身国の歴史・社会性等の認識を深めて、全社員に対し差別がない体制を徹底している。 ・【予定】令和7年9月までに技能実習生2名を受け入れる。			4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8	10.2 10.3											16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・週1回の幹部会議の中で、各現場における安全衛生の改善を行っている。 ・毎朝、車両・建設機械の始業点検を行い、メカニカルトラブルによる事故防止に努め、運送車両にはドライブレコーダーを設置し、安全運転を励行している。		3				8.8													
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・就業規則内の賃金規定により対応している。 ・従業員(正社員・パート社員)問わず公正な待遇を行っている。			5.5		8.5	10.2 10.3													
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワークライフバランスを推進している。	●		・有給休暇の取得を奨励している。 ・週1回の工程会議でスタッフスケジュールを調整し、時間外協定(36協定)に定める1か月及び1年の限度時間を超えないように配慮している。		3	5.5		8.5 8.8	10.3													
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・必要な各種資格・免許の取得を奨励し、取得のための受講や受験費等の経費を会社が補助を行っている。		4	5.5		8	9													
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・毎朝の体温測定・呼気アルコールチェック実施している。 ・インフルエンザ予防接種費用は全額補助している。 ・マスク、アルコール消毒液などを常備し、感染症対策も行っている。		3			8													17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・特定技能1号外国人に住居の提供を行っている。 ・社員が十分に活躍できるように、適宜配置転換を行い、多様な工種に於いて対応可能な体制を構築している。			4.4	5.1 5.5		8.5 10.2 10.3											16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・毎朝の社内換気・消毒液による事務所清掃を実施し、外部からの訪問者の入場制限を行っている。 ・ZOOM等を利用したWeb講習会等に積極的に参加している。		3			8 9.1		11	12											
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		令和7年6月時点で3件のICT土木一式工事の実績があり、今後も積極的にICT工事に取り組んで行く。					8 9.1		11	12											
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●				3	4			8 9		12											

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 南興建設株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 11

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・エコアクション21の活動に則り産業廃棄物はマニフェストに基づき適切な処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・事業所では、太陽光発電を実施している。 ・エコアクション21の活動の中で、各工事現場・事業所のエネルギー使用量を把握しその削減に取り組んでいる。						7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・エコアクション21の認定を受けており、各工事現場・事業所のCO2排出量を把握しその削減に取り組んでいる。		2.4				7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・施工計画時、感興に悪影響を及ぼさないように、施工方法等を検討している。 ・地域の清掃活動として熊本県ロードクリーンボランティア活動を行っている。					6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・社内LANにNAS(HDD)を設置し、社内文書は電子化(ペーパーレス)を推奨している。提出書類以外は裏紙の再利用を行っている。							9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・自社倉庫に雨水タンク(容量50m3)を備え、工事現場での散水・洗車に利用している。		2.4			6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5		14.1 14.2 14.3	15		17			
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・「PEFC認証」のコピー用紙を使用している。 ・本社内の照明をLEDタイプのものにしている。						9.4			12.4 12.5	13	14	15						
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。	●			1	2			6.4						12.3		14	15		17		
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・グリーンカーテンなど、事業所にて緑化、植栽に取り組んでいる。										11.6 11.7	13.1 13.3		15		17			
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	●		・平成26年2月から社屋にソーラーパネルを設置しており、年平均12,000kwhの太陽光発電を利用している。					7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5	13.1 13.3								
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●						6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・工事の際現場条件を精査し、汚濁防止の徹底を行っている。 ・廃プラスチック等の分別・処分を全社員で行っている。										12.2 12.5		14						
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.2	13.1 13.3							
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●												11.6 11.a	12.8	13					17.2	

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 南興建設株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 11

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 	
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・下請け業者に対して、引渡し検査・品質証明員による検査を実施している。 ・工事の各段階において品質証明員による確認を行い、発注者に対して工事の品質を証明している。				3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・住宅工事では、バリアフリー化した住宅を推奨している。 ・社屋階段に手すり・滑り止めを設置し、怪我防止に取り組んでいる。									9.1	10	11.7						17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●		・工事における材料選定において、県産材を積極的に使用している。	2.3 2.4						7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15			17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●								7						12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。	●		・経産省との産学官連携で水俣高校生にアボカド生産能力向上への探求学習を実施するなど、農業推進に取り組んでいる。 ・津奈木町と連携し、津奈木町内農家と協力して、アボカドの産地化を目指し掲げ、生産力向上に取り組んでいる。	2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域自治体との防災協定を締結し、災害復旧活動を行っている。 ・ロードクリーンボランティアや、津奈木町主催の地域の清掃活動に会社として参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・緊急連絡網の整備、緊急出動態勢の配備し、全社員に周知している。 ・事業所において、ハザードマップを常備し、防災備蓄や防災グッズを常備している。				4							11.5		13.1			16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●		・消防団協力事業所として登録しており、地域の消防団に3名加入している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●											9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場連携授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●		・地域の高校生インターンシップを受け入れ、アボカド農園において収穫から出荷までの体験の場を提供している。 また、令和7年度も同様のインターンシップを計画している。				4					8.6		10.2					17		
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●						4.4					8.5 8.6								17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●			2		4.3 4.4 4.5						8.6		10.2		12	13	14	15	17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。